



陽風園だより

No. 107

令和4年
10月発行
春夏冬

秋



■ もくじ

P2 各施設近況報告

P7 社会貢献活動

陽風園フードドライブ

エコキャップ運動

P8 感謝録・ボランティア掲示板

仁・愛・心

時代とともに 地域とともに



養護老人ホーム 向陽苑 崎浦

当 苑周辺の木々が秋の訪れを感じさせてくれるようになりました。

金木犀がオレンジ色の花を咲かせ、風が良い香りを運んでくれています。また、イチョウの木がたくさん黄色の実をつけ出しました。入居者の方と散歩がてら落ちてきた銀杏を拾い、試食してみました。弾力があり甘みを感じられる美味しいものでした。

先日には、入居者の方の長寿のお祝いセレモニーを開催しました。90歳の卒寿、88歳の米寿を迎える方々に記念品の贈呈を行いました。皆様、元気に受け取られ、「まだまだこれから」と力強いお言葉もいただきました。

季節を感じ、時を皆様と共に笑顔で過ごせることがいつまでも続きますように。



養護老人ホーム 向陽苑 木曳野

感 染対策をしながら、少しでも心豊かな暮らしに繋がるような行事の計画や日々のかかわりを大切にしています。

夏、納涼祭では、“縁日風の模擬店”を企画。射的コーナーでは、「懐かしい」という声が聞かれ、お目当ての的に当たった時には大きな歓声が上がりました。お楽しみみの食べ物唐揚げ・ポテトを提供。そして、スイカ割り、盆踊りにも多くの方に参加いただき大変盛り上がりました。

秋、敬老行事では調理員特製の“長寿弁当”をご用意し、長寿の記念を迎えられた方々を各食堂でお祝いをしました。また今年は、3年ぶりに桂町町会の秋季祭礼“豊年太鼓”が催され、居室ベランダや食堂の窓から、お祭りの雰囲気を感じることができました。



特別養護老人ホーム 万陽苑

大 好評企画“パン祭り”が今年も開催されました。「高齢者の方々も実は意外とパンが好き」という事実をご存知でしょうか。普段はご飯食中心の食事ですが、週1回のパン食の日を楽しみにされている利用者様もたくさんおられます。

パン祭りでは、美味しそうなパンがずらりと勢ぞろいし、“選ぶ楽しみ”も加わり、皆様の美味しい笑顔が溢れました。



特別養護老人ホーム 第二万陽苑

『ゴミ拾いはスポーツだ!!』

8 月7日(日)に、「スポGOMI in つつじが丘」と題して、ゴミ拾いをスポーツとして楽しみながらつつじが丘地区の皆様との交流を図る活動を行いました。コロナ禍の下、つつじが丘地区の皆様には、小学生も含めころよく参加していただきまして、大変嬉しく感謝いたしております。

当日は天候も良く、熱中症と感染防止対策を行いながら、無事に終わることができました。約1時間の競技時間中、収集したゴミの重さで順位を競います。つつじが丘町内からの2チームが、1位2位を奪取！第二万陽苑チーム（トラッシュ・アベンジャーズ！）も頑張ったのですが、つつじが丘町内の清潔さにゴミをなかなか見つけることができませんでした。綺麗な街並みを散策しながら楽しく美化活動ができ、地域交流ができたことで終了後は清々しい気持ちとなりました。地域の皆様からも次回開催の希望があり、今回の活動で地域に貢献できたことを実感しています。

これからも感染対策を行いながら出来る活動を探り、地域の皆様に喜ばれるような交流を深めていきたいと思っております。



特別養護老人ホーム 第三万陽苑

「内川小学校3年生とオンラインで地域交流」

9月15日(木)、内川小学校3年生とオンラインで交流会を開催しました。

きっかけは、毎年3年生から利用者の皆様に向けた心温まるメッセージをいただいております。その感謝の気持ちを少しでも表せたらと思い、企画しました。オンラインでの交流会は初の試みで、パソコンやスクリーン、マイクを駆使し、どのようにしたら利用者の皆様や児童が観やすく、聴きやすいものとなるか、事前に何度もリハーサルを行いながら当日を迎えました。

利用者の皆様はオンラインに慣れない様子ではありましたが、児童の画像が映し出されると、一生懸命に手を振っていました。その画像を観た児童も一斉に笑顔で手を振り返してくれたことが、とても印象的でした。

会の進行は、こちらでさせていただきました。始めは施設長がパワーポイントで第三万陽苑の概要を簡単に説明、その後各職種の職員が自分の仕事内容を紹介しました。職員によるクイズ大会は二者択一で解答出来るものとし、フラフープの名人、けん玉の名人、地元在住の職員はどちらかを、児童に事前にお渡しした赤白のうchwで答えてもらいました。最後はお礼にと、児童からダンスを披露され、熱気が冷めやらぬ間に交流会は無事終了しました。終了後、感謝の意とささやかなプレゼントをお渡しするため学校を訪問したところ、先生から、利用者の皆様が笑顔で手を振ってくれたことに児童がとても喜んでいて、と伺いました。

コロナ禍の影響によりここ3年は、内川地区の児童と直接の交流をする機会はありませんでした。今までやったことのないことを企画、実施することは労力を要するものですが、利用者の皆様や児童の笑顔、リアルタイムで会話を交わせる楽しさは、何物にも代え難い有意義な時間となりました。発想の転換を大切に、現状で行える楽しみを少しでも増やしていきたいと思っております。



陽風園地域福祉プラザ

金 沢市地域包括支援センターみつくちしんまちでは、介護保険法に基づき、高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援しています。その取り組みの一つとして、「オレンジカフェ（認知症カフェ）」を毎月3地区で開催しています。

「オレンジカフェ」とは、認知症の人やその家族、地域住民など誰もが気軽に集まることができ、認知症に関する相談や、認知症について「知る」「学ぶ」「考える」ことができる場所です。また、地域の人たちとの交流、つながりの場でもあります。

7月の「オレンジカフェわかたけ（十一屋地区）」では、「腸内フローラと腸トレ体操」をテーマに、腸内細菌の役割や、腸の動きを良くする体操を知り、腸内環境を整えることで健康維持や認知症予防につながるということを学びました。

9月の「オレンジカフェよつば（菊川地区）」では、「MCI（軽度認知障害）」について学び、認知症ではないけれど物忘れが出てきたなと感じた時の原因や症状、予防策などについての知識を深めることができました。

毎月、皆様楽しんでいただけるような内容を企画し開催しております。「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」を目指して、地域の方々の認知症に対する正しい知識の普及に努めていきたいと思っております。



救護施設 三陽ホーム

暑 い暑い日が続いたこの夏。その暑さを吹き飛ばすべく、7月20日(休)に納涼祭を行いました。

会場には、全国的に有名な花火大会の映像や盆踊りの曲が流れ、納涼の雰囲気もバッチリ。

待ちきれず、時間前にいらっしやる方もちらほらと見られました。

密を避けるため寮ごとに行い、利用者の皆様は時間になると整然と並ばれて、まず、フライドポテトを手渡された後、かき氷コーナーへ。少し溶けかかった氷が勢いよくまわり、シャリシャリと涼しげな音を立てて、こんもりと形作っていきます。5種類(いちご、メロン、ピーチ、グレープ、マンゴー)のシロップからお好みで選んでいただき、ホイップやみかん、シリアル等をトッピングし、見事なかき氷が完成します。フライドポテトと一緒に、目で楽しみ、舌で味わい、にっこりとした表情を見せ、また、思わず

「玉屋あ〜」と声をかけたく
なるような縁側に見立てた写真
コーナーで記念写真を撮ったり
と、夏のひと時を過ごされました。



障害者支援施設 ハビリポート若葉・若竹

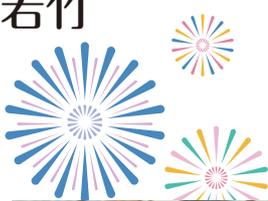
ハ ビリポート若葉・若竹では、季節の行事に加え、皆様のニーズに沿った催事を随時開催しています。今回も様々な企画の中から、利用者の皆様に特に評判の良かったものをご紹介します。

まずは夏に行われた「かき氷祭」です。いちご、メロン、ブルーハワイ、チョコレートの4種のシロップに加え、カットフルーツ、あずき、練乳などの豪華トッピングが勢ぞろい。かけ放題・のせ放題で、ご高齢の方にも大人気でした。

そして皆様のご要望にお応えして、丁別喫茶にクリームソーダが登場しました。メロンソーダとバニラアイスに、細かく砕いたパチパチキャンディーをのせて。昔懐かしさに斬新さが加わり、一口飲んだ瞬間に思わず笑みがこぼれるほど好評でした。

かき氷とクリームソーダ、どちらも美味しく水分補給ができ、さらにひんやり爽快な気分で癒し効果も期待できますね。

今後も様々なアイデアと工夫で、先の見えない不安やストレスを少しでも解消できれば幸いです。



就労継続支援B型 **あけぼの作業所**

前号(106号)でお伝えいたしました梅干しが遂に完成しました。また、らっきょうも出来上がりました。

昨年は依然として続くコロナ禍のため、イベント販売などへの出店はほとんどできませんでしたが、商品を置かせていただいている金沢市内の福祉ショップでの販売や、当施設まで直接足を運んでいただくことで、完売することができました。誠にありがとうございました。

今年分も福祉ショップ等で既に販売を開始させていただいており、非常においしかったという嬉しいお言葉をいただいております。

ぜひぜひご賞味くださいませ。

認定こども園 **みずきこども園**

令和5年4月 **みずきこども園分園「おひさまとかぜ」**が開園します！



昨年度から本園向かいで建築工事が進められてきました、分園「おひさまとかぜ」がいよいよ令和5年の4月に開園します。

「木のぬくもりを感じるあたたかみのある建物」

あたたかいおひさまが差し込みさわやかな風が流れる保育室で、子ども達の心と身体の育ちを育みます。また分園「おひさまとかぜ」では、育児休業明けの途中入園を希望される保護者様やお子様にもしっかりと対応していきたいと思っております。

みずきこども園では、未就園児の親子を対象に子育て支援教室“ひなたぼっこ”を毎週月曜日に開催しています。

子育ては毎日忙しく大変ですが、子どもの成長は素晴らしい！と思えるような、ひなたぼっこしているようなぽかぽかあったかい空間でほっと一息、一緒に楽しく過ごしませんか？

同年代のお子さんと遊んだり、親子の触れ合い遊びをしたり、子育て中のお母さん同士で情報共有しましょう。どうぞお気軽にお越しください。

みずきこども園のホームページが新しくなりました！

こども園の様子やひなたぼっこの情報を随時更新していきます。ぜひご覧ください。



01 陽風園フードドライブ

今年度から、「陽風園フードドライブ」を実施しています！

point フードドライブとは？

各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてNPO団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動

集まった寄贈品はNPO法人いしかわフードバンクネットや金沢市社会福祉協議会を通じて福祉団体や子ども食堂など食の支援を必要とする方々へ送られます。

point 子ども食堂とは？

子供やその親、地域の人々に対し、無料または安価で栄養のある食事や温かな団欒を提供するための社会活動。2010年代頃よりテレビなどマスメディアで多く報じられたことで動きが活発化し、孤食の解決、子供と大人たちの繋がりや地域のコミュニティの連携の有効な手段として、日本各地で同様の運動が急増しています。

フードドライブは困っている人々の助けになることに加え、フードロスなど環境問題にも効果があると言われています。

また、近年注目されているSDGsの17のゴールのうち、フードバンクの活動には、「1. 貧困をなくそう」、「2. 飢餓をゼロに」、「3. すべての人に健康と福祉を」、「12. つくる責任 つかう責任」、「17. パートナーシップで目標を達成しよう」が大きく関わっているとされています。

point SDGsとは？

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称であり、2030年までに持続可能で、よりよい世界を目指す国際目標。

第1回（6月）

対象施設：向陽苑崎浦、ハビリポート若葉・若竹、事務局、給食課、診療所
寄 付 先：NPO法人いしかわフードバンクネット

第2回（8月）

対象施設：第二万陽苑、第三万陽苑、みずきこども園
寄 付 先：金沢市社会福祉協議会

次回は来年2月に向陽苑木曳野、万陽苑、地域福祉プラザ、三陽ホーム、あけぼの作業所で実施する予定です。

地域福祉の充実やフードロス防止等、多くの役割を持つこの活動を今後も推進していきます。



02 エコキャップ運動

この運動は、県内の回収業者にペットボトルのキャップ（ふた）を持ち込むことで、その売却益を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会（JCV）」へ送り、世界の子どもたちにワクチンを届けるボランティア活動です。

法人内の各施設からペットボトルキャップを集め、三陽ホームの利用者が選別作業を行った後、回収業者である㈱日本海開発へ届けています。今年度は10月に届けに行き、計量した結果150kgになりました。キャップ2kg（約1,000個）でポリオワクチン1名分に相当しますので、75名分になります。

これからも法人内でできる取り組みを検討しながら、社会貢献活動を推進していきたいと思えます。



感謝録 7月~9月

volunteer message board
ボランティア
掲示板

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染予防対策につきまして、陽風園の対応や各施設の対応状況は、別途ホームページ（<https://www.yofuen.com/>）で公表させていただいておりますので、そちらをご確認ください。



◆ ボランティアの部

● 金城大学社会福祉学部子ども福祉学科 若竹 香純

◆ 寄付物品の部

● 荒田 稔
● 連合石川かなざわ地域協議会 川端 知哉
● 匿名1名

◆ 寄付金の部

● 匿名6名
ご厚意ありがとうございました。

◎ 施設開放〈本園研修室等〉

三口新町東町会 三口新町南町会
崎浦民生委員 三口新町東町会婦人部

◎ 施設見学

あけぼの 1名

◎ 実習・体験

介護実習第一段階（金沢福祉専門学校）（万陽2名）
校外実習（金沢学院短期大学食物栄養学科）（万陽1名）
介護実習Ⅱ（専門学校アリス学園）（第二2名）
マッチングサポート 福祉の職場体験（第三1名）
ソーシャルワーク実習Ⅰ（三陽1名）
介護実習Ⅰ（三陽1名）
介護実習Ⅲ（三陽2名）
保育実習（北陸学院大学）（ハビリ2名）
ソーシャルワーク実習（金城大学）（ハビリ2名）
介護等体験（北陸学院大学）（あけぼの1名）
介護等体験（金沢美術工芸大学）（あけぼの1名）
施設利用体験（あけぼの1名）
保育実習Ⅰ-A（金城大学社会福祉学部 子ども福祉学科）（みずき1名）

◎ 社会貢献活動

崎浦クリーン作戦（本園）
南小立野小学校ふれ愛りサイクル（本園）
スポGOMI in つつじが丘（第二）
内川スクールサポート隊（第三・ハビリ）
内川地区花いっぱい運動（ハビリ）